SOROPTIMIST®
Investing in Dreams

町田市「おうちでごはん」支援事業に取り組みました

2021 年 5 月 18 日(火)

国際ソロプチミスト町田
会長　柴﨑亜紀子

2016 年 OECD による調査で、一人親世帯（特にシングルマザー）の経済的貧困率が韓国に次いで、日本が世界 2 位との報告を受け話題となりました。これを受け、翌 2017 年、東京都文京区において初めて「子ども宅食」が始まり、町田市でも 2019 年より、ふるさと納税による寄付金を活用した取組みとして、「おうちでごはん」が始まりました。

そのような中、この度、町田市より奉仕団体による支援事業としては初事例として、指名を受けたことがきっかけとなり、「おうちでごはん」支援事業として取り組みました。

令和 2 年時点で、町田市内には 2300 世帯のひとり親世帯が暮らしています。本支援事業により、ひとり親家庭における保護者の家事負担を少しでも減らし、親子で一緒にお弁当を食べながらコミュニケーションがとれることを期待したいです。

寄付金の贈呈においては、町田市石阪市長をはじめ、町田市役所子ども生活部子ども家庭支援センターの職員の皆様と、町田市が抱える子育て世帯の現状について意見交換させて頂きました。

町田市役所　石阪市長との会談

「おうちでごはん」取組み